



国際ロータリー第2530地区 2014-15年度

福島ロータリークラブ會報

第36号

■ 例会日／2015年4月11日(土) ■ 開会点鐘／12:30
■ 会場／福島競馬場6F 特別来賓室 しゃくなげの間

和の心で
日々燭を掲げよう

Rotary



本日の
プログラム

職場訪問例会 於:福島競馬場

※4月9日(木)→11日(土)に変更しております。

<http://www.f-rotary.com/>

【事務所】福島市栄町5-1 ホテル辰巳屋 7F 【例会日】木曜日12:30

【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011

【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com

「あいさつ」 二〇一四―一五年度会長 丹治 正博

競馬(くらべうま)のお話

本日は、当クラブ恒例の職場訪問例会を職業奉仕委員会が主管のもと、福島競馬場にて開催するにあたり、当クラブの会員でもあります今井場長様には、ひとかたならぬお世話を頂きましたことを、クラブを代表して感謝を申し上げます。福島競馬の歴史を顧みますと、明治時代の半ばに福島県産馬組合取締所が、信夫山招魂社(現在の福島県護國神社)祭礼に山麓にて奉納競馬を催したことを起源として、大正七年(一九一八年)に第一回の福島競馬が開催されてより、今年で九十七年になります。現在は、東日本大震災での被災を乗り越えられ、東北で唯一のJRA競馬場として立派な施設を有し、春、夏、秋と年間三回開催され、七月に行われる伝統の七夕賞など、個性豊かな熱いレースが展開されるほか、街中の競馬場という全国でも珍しい立地から、競馬好きな福島市民に広く親しまれ、さまざまな催し物にも活用されています。また、当クラブと競馬場との関係も深く、本日の第十レースひめさゆり賞勝利馬には、毎年、福島ロータリークラブ会長賞を贈呈いたしておりますほか、競馬をこよなく愛する会員が多いことから、当クラブの代表的な同好会である「競馬を楽しむロータリーアンの会」が和やかに行われておりますことはご承知の通りでございます。

上賀茂神社に残る古式競馬

さて、我が国の競馬の起源はいつ頃か、歴史を少し遡ってみたいと思います。近代競馬の始まりは、江戸時代の文久二年(一八六二年)横浜の居留地にいた外国人のレクリエーションとして行われたのが原型といえますから、今年で百五十三周年の歴史を刻んできました。これに対して、我が国における競馬(くらべうま)の歴史は更に古く、今から千三百十四年前の奈良時代前期、第四十二代の文武天皇の大宝元年(七〇一年)まで遡ります。当時、朝廷の儀式の一つとして、天下泰平や五穀豊穡を祈願して、五月の端午の節句に行われていたとの記録が日本書紀などに残されています。当時の古式の競馬は、現在、世界遺産に登録された葵祭で有名な京都の上賀茂神社に競馬神事として継承されています。参道で二頭の馬が早さと、騎手の乗馬技術を競うもので、古式に則った衣裳と馬具をつけて疾走する様は、平安時代にタ

イムスリップしたようです。この行事は一見の価値ありますので、皆さんも機会がございましたら是非ご覧頂きたいと思います。ちなみに、上賀茂神社とは正式に賀茂別雷神社(かもわけいかづちじんじや)と言い、お祭りにあたり、天皇陛下のお使い(勅使)が参向する勅祭社(ちよくさいしや、全国で十六社)の筆頭の格式があり、私の叔父にあたる阿部信が平成七年までの十九年間宮司職を務めました。余談ですが、神社の鳥居近くにある「やきもち」屋さんで焼きたてのやきもちを賞味されることをお勧めします。

このように競馬と神社の神事は深く関わっており、年三回の福島競馬開催前には、馬場の上で馬場浄め式の神事が欠かさず行われ、私がお邪魔して期間中の人馬無事故を祈ってお祓いを致しております。

競馬の見どころ

さて、第一回福島競馬のハイライトは、二十五日(土)に行われる重賞競走、第十二回福島牝馬ステークスであります。私は以前からよく分らなかったのが馬の走る速さと年齢でした。サラブレッドのスピードはひとハロン(二百メートル)平均して十一秒から十二秒程度と言われますから、時速に換算すると六十kmから七十km近くという早さになります。また、馬の年齢(馬齢)は三才馬で人間でいう二十才、一番強いのは四才馬だそうで、人間では二十四才にあたるそうです。

ではサラブレッドの速さの限界とは一体どの位のものなのでしょう。日本一速い馬として有名なのが二〇〇四年のスプリンターズS優勝馬カルストンライトオとことです。カルストンライトオは、二〇〇二年のアイビスサマーダッシュ(新潟競馬場・直線一〇〇〇m)を五十三秒七というレコードタイムで優勝しましたが、圧巻なのはその内訳であるラップタイムでした。六〇〇m通過地点で八〇〇m通過地点までの一ハロンで、驚きの九秒六を記録したのです。二〇〇〇mを九秒六ということ、ウサイン・ボルトの二〇〇mの記録が十九秒一九ですから単純に言えば、ボルトの倍以上速いわけです。

ちなみに福島牝馬ステークスは、サラ系四才以上の牝馬による芝千八百メートルのレースで、福島競馬場の過去のベストタイムは一分四十六秒一だそうです。また、一着賞金は三千七百万円とのこと。そんな情報を調べながら観戦するのも楽しみの一つかもしれません。今日は、心ゆくまで競馬をお楽しみ下さい。



競馬場訪問例会



第10レース「ひめさゆり賞」に
福島ロータリークラブ会長賞を
贈呈いたしました



福島 DC がスタートしました！

6月30日(火)までの間、福島デスティネーションキャンペーンが開催されております。オープニングとなる4月1日(水)には、当クラブより安藤錬雄会員、安藤健次郎会員、今井理基夫会員、浦部 博会員、草野武夫会員、田沼紀美子会員、日比野恒夫会員、増子 勉会員、藤井高志会員、八巻恵一会員、菅沼 裕会員、坪井大雄幹事が参加し、福島駅に到着された方々をお迎えしました。



姉妹クラブ（または友好クラブ） を作るための準備状況

幡 研一 会長エレクト



台湾に姉妹クラブ（友好クラブ）を作る準備のため、私と後藤忠久次年度国際奉仕委員長（姉妹クラブ結成プロジェクト委員長）、箱岩偉次期幹事、それに今回姉妹クラブ締結のためいろいろお世話になった、福島中央RCの呉竹弘吉さんの4名で3月29日～4月2日、台北市を訪れてきました。

3月29日夕方台北着、3月30日、台湾大学医学部同窓会館のレストランで、歓迎会が行われました。そこには、今回仲介の労を取って頂いた、台北東南RCパスト会長の陳 宏銘さん（産婦人科医・呉竹先生の同級生）、林 華明2015～2016年度RI3520地区（台湾全土）ガバナー（今回の姉妹クラブ候補を紹介して頂いた方、慶応大学出身、米山奨学生学友）、郭 継勲2017～2018年度RI3520地区ガバナー（口腔外科医、台北文湖RC初代会長）、鄧祖琳元陸軍大将・元在ポーランド大使、謝 長哲（台湾の産婦人科の長老）などそうそうたる方ばかりでした。

美味しいお酒と食事をごちそうになりました。その後、張 漢東さん（産婦人科医・武道館経営）のお宅に招かれ素晴らしい骨董の数々やお庭を見せて頂き、お茶をごちそうになりました。

3月31日、台北東南RC（福島中央RCの友好クラブ）の例会にメークアップしてきました。挨拶の後、震災後の福島の状況と将来について30分のスピーチをしました（前もって頼まれていました）。例会終了後、台北文湖RCとの話し合いを行いました。お互いの自己紹介やクラブの紹介等をお話して理解を深めました。会員数40名、平均年齢47歳と若い会員の多いクラブですが、皆さんしっかりしている印象を受けました。

最後に、お互いにクラブに持ち帰って、夫々の理事会で了解が得られれば友好クラブ締結に向け前向きに進みましょうということになりました。相当の人が日本語も理解しております。以上、台北訪問の報告とします。



ロータリーの豆知識

第36回

クラブの定款と細則

クラブの定款と細則には、クラブを運営していくための大切な規則や、クラブの会員であり続けるための決まり事が書かれていますから、是非一度読み返してみてください。

例えば、クラブの例会に欠席する場合、その例会の前後2週間以内に他のクラブの例会か、決められた会合などに出席して欠席をメークアップしなければならない、ということも**ロータリークラブ定款**に書かれています。例会時間の60%以上の時間、例会に出席していなければ、出席と認められないこともそこに書かれています。例会を何曜日の何時から開催するということや、入会金と年会費の額については、**ロータリークラブ細則**にあります。このように、入会したときに先輩会員から教えられたことの多くが、定款と細則に定められているのです。

では、各クラブの定款と細則は、いつ、どこで決まるのでしょうか。

ロータリークラブ定款

すべてのロータリークラブが「標準ロータリークラブ定款」に従って組織されています。1922年に米国ロサンゼルスで開催されたRI国際大会において、全クラブが「標準定款」を採択することが決定しました。クラブの名称と所在地を除く事柄のすべてが、規定審議会で改定されます。規定審議会は、国際ロータリーの立法機関で、3年に1回開催され、各地区から1人の代表委員が参加して、提出された立法案について審議します。採択された立法案に沿って、標準ロータリークラブ定款が改定されますが、同時に各クラブの定款も変更されるのです。

立法案は、クラブからも提出できますが、クラブの場合は、地区大会の承認を受けなければなりません。

ロータリークラブ細則

一方、ロータリークラブ細則は、定足数（クラブ会員の3分の1）の出席する例会で、出席会員の3分の2の賛成によって改正することができます。なお、この改定案は、審議する例会の10日前までに会員に届けられていなければなりません。

また、その改正はRI定款、RI細則、標準ロータリークラブ定款と合致した内容のもので、条項追加をしてはいけないうことになっていますから、3年に1度開催される規定審議会で、それらが改正されるのに合わせて、クラブで見直す必要があります。

ロータリークラブ細則は、採決の方法、委員会の任務、財務、決議、議事の順序などクラブ定款で取り上げていない分野を含むことから、クラブの実情に合わせて、改正することは一向に差し支えありません。むしろ、定期的な見直しこそ推奨されていることをご承知置き下さい。

さて、ロータリーで最初の定款ができたのは、いつかと言えば、世界で初めてのシカゴロータリークラブができた1905年2月23日の1年後の1906年1月でしたので、創立して1年たたない頃にロータリークラブ定款がつくられたことになります。

複数の人が集まる組織をスムーズに運営していくためには、なんらかの決まりが必要になります。クラブ定款と細則は、クラブを運営するために欠かせないものです。文章が堅苦しいとか、文字が小さくて読みづらいなどと言わず、常に確認をするようにしてください。

福島ロータリークラブの定款・細則は、年次計画書の115頁から126頁に掲載されています。

（文責/丹治正博）

福島競馬場 場長

今井 康 様

三浦かおり 様 (三浦康伸会員ご夫人)
 康秀 さん (" お子様)
 出口 武司 さん (" ゲスト)
 江川由里子 様 (加藤義朋会員ゲスト)
 卯月 美江 様 (")
 太田 琴絵 様 (")
 高田 直樹 様 (")
 菅野 高雅 さん (菅野晴隆会員お子様)
 誠雅 さん (")
 相良 和子 様 (相良元章会員ご夫人)
 好美 さん (" お子様)
 一燈 ちゃん (" お子様)
 坪井 孝美 様 (坪井大雄幹事ご夫人)

県北第一分区次期幹事セミナー (SETS) 開催

去る3月28日(土)、ホテル辰巳屋にて「県北第一分区次期幹事セミナー (SETS)」が開催されました。

- ◆セミナー 進行/県北第一分区幹事 山村 忠広
- ・開 会
 - ・ガバナー補佐あいさつ 久米 允彦 ガバナー補佐
 - ・講師紹介
 - ・参加者自己紹介
 - ・講 義 阿久津肇 パストガバナー
 - ・質疑応答
 - ・まとめ 鈴木 和夫 次期ガバナー補佐
 - ・閉 会

- ◆懇親会 進行/福島RC幹事 坪井 大雄
- ・開会あいさつ 丹治 正博 福島RC会長
 - ・乾 杯 鈴木 和夫 次期ガバナー補佐
 - ・懇 親
 - ・閉会あいさつ 幡 研一 福島RC会長エレクト



開会点鐘 丹治正博 会長
 お客様並びに来訪ロータリアンの紹介
 会長挨拶 丹治正博 会長
 職業奉仕委員長挨拶 菅野 晋 委員長
 福島競馬場 場長挨拶 今井 康 会員
 幹事報告 坪井大雄 幹事
 各委員会報告

●プログラム・ニコニコBOX小委員会

ニコニコBOX担当 佐藤武彦 委員

閉会点鐘 丹治正博 会長



例会プログラムのご案内

- 4月23(木) 18:30 ~ 「石林」
 「観桜夜間例会」 * ゴルフコンペ (パーシモンCC)
- 4月30(木) → 26(日) に変更
 「RI第2530地区 地区大会」10:00 ~ 「パルセいいざか」

私のひとこと

菅野 晋 会員



現 在東京上野の国立西洋美術館で、「グエルチーノ展」が三月三日から五月三十一日まで開催されている。グエルチーノは、十七世紀のイタリアバロック絵画を代表する巨匠であるが、日本では全く無名の存在である。ヨーロッパでも生存時の名声はなくなり、その名は永らく歴史の彼方へ葬りさられていた。しかし近年その功績が再評価され、ヨーロッパにおいてグエルチーノは再び美術の表舞台に登場する事となった。

グエルチーノは、イタリアの小さな田舎町チェントで活動していたので、その作品のほとんどがチェント市立美術館に収蔵されている。二〇一二年五月にチェントで大地震が発生し、チェント市立美術館も壊滅的な被害を受け、美術館は現在も閉館中である。今回の展覧会は、美術館が閉館中であるために、グエルチーノの作品を大規模に東京に貸し出す事が出来た。祭壇画を中心とする宗教画の大作が四十点出品されている。

最近日本では、数々の美術展が開催されている。このグエルチーノの様な無名の画家の展覧会にも、沢山の観客が訪れている。その理由は、最近の美術展ブームというのも当然あるが、団塊の世代のリタイア族たちが積極的に展覧会に出かけているからではないだろうか。平日の日中展覧会に行くと、どこかの会場でも元気なリタイア族でいっぱいである。

ニコニコBOX報告

〈報告〉佐藤武彦 委員

本日のニコニコBOX投入額 13件 **¥34,000** 累計 **¥2,111,000**

○菅野 晋 会員

今年度、第二回目の職場訪問例会宜しくお願い致します。又、五月十四日は第三回目の職場訪問「東北電力女川発電所」を予定しておりますので宜しくお願い申し上げます。

○加藤義朋 会員

日頃お世話になっている竹田綜合病院検査科江川様はじめ4名をお招きしました。皆様宜しく「勝ち馬券の買い方」をご教示下さい。

○相良 元章 会員

子ども達を初めて競馬場に連れて参りました。「フナッシーが来る!」と思ったら明日でした。

○菅野 孝志 会員

はじめて、競馬場に入りました。素晴らしいですね!ふくしまDCの成功のためにも、たくさんの方々がお越しになられること祈ります。

○丹治 正博 会長

本日、恒例の福島競馬場での職場訪問例会にあたりましては、今井場長様を始めご関係の皆様には大変お世話になりました。五十名を越える近年にない大勢のご参加にも感謝申し上げます。本日の第十レース「ひめさゆり賞」では福島RC会長賞のプレゼンターをとめます。

○他に/坪井大雄/門脇 渉/田沼紀美子/安藤健次郎/藤井高志/菅野晴隆/岡田新也/児玉健夫